

かけはし



令和 6 年度

発行 第8号

令和 7 年 3 月 21 日

厚木市

市民協働推進課

2月3日（月）に令和6年度地域学校協働活動推進員連絡会を開催しました。今回の連絡会は、1月18日（土）に開催された、『地域ぐるみ「協育」フォーラム』についての情報交換会や「地域との協働を意識した授業について」をテーマにグループワークを行いました。

情報交換会

地域ぐるみ「協育」フォーラムについて

フォーラムでは、3人の推進員が登壇し、「地域全体で子どもたちを育み、より良い地域づくりを目指して」をテーマにパネルディスカッションが行われました。また、地域ごとのグループワークでも活発な意見が交換され、その内容の感想や意見などの情報交換を行いました。

「他の学校の事例を聞くと何かしないかと思ってしまう焦らないで進めていきたいと思う。」「相談内容を書面で残すことは情報共有という面でも大事だと認識した。」「学校と地域のコミュニケーションを大切にしていきたいと思った。」など、推進員のみなさんそれぞれが抱える思いや課題などが活発に話し合われました。

グループワーク

地域との協働を意識した授業について

はじめに、中川元統括コーディネーターから、「地域との協働を意識した授業について」をテーマに、次のような内容をお話いただきました。

- ・これからの学校の授業は地域との協働を意識するよう学習指導要領にも盛り込まれています。
- ・家庭科の教科書に「共に生きる地域での生活」として、地域との協働を意識した内容が掲載されています。
- ・今後、授業の内容が地域との協働活動につながる可能性が増えてくるかもしれません。

これを踏まえて、仮に学校の地域連携担当の先生から「担任が地域の方と協働活動を進めたいと言っています。相談に乗っていただけませんか？」と話があったら、みなさんは推進員としてどうしますか、という内容でグループワークを行いました。

「地域にはどんな団体があるのかを紹介してみるの？」「興味を持った団体の仕事を見学してみては？」など、みなさんが直感的に思いついたことなどが議論されました。

また、森の里小学校推進員から、実際に「共に生きる地域での生活」の家庭科の授業についての事例をお話いただきました。

先生との協働活動相談シートを使ったやり取りや、公民館から紹介してもらった地域の講師の方との対応の様子などが紹介されました。



グループワーク



事例紹介

地域学校協働活動を進めていくためには、

「学校情報の重要性」「連携から協働へ」「公民館や地域の活動を授業につなげる」「地域の活性化につながる」の4点を意識しましょう！

そして、学校と地域が目的や目標を共有することが必要です！

また、公民館には地域の情報が満載です。「困った時の公民館！！」
地域、学校、公民館それぞれが連携・協働して進めていきたいですね。



推進員からの活動報告・意気込みなど伺いました

(今回は依知北地区、荻野地区、相川地区、緑ヶ丘地区を掲載させていただきます。)

依知北地区

・組織化はされていないもの、少数のグループがあり、見守り、花植えや雑草取りなどを行っています。学校行事へも参画し、運営にも携わっています。「協働」としてのテーマ作りに苦慮していますが、児童に地域をよく知ってもらえる活動を目指しています。【小学校】

・夏にナイトウォークを実施。公民館から平塚海岸まで約30kmを中学生中心に夜中に歩きました。冬はスキー・スノーボード体験教室を1泊で実施。中学生中心に役員・指導者と共に交流、夜はゲーム大会で懇親を深めました。【中学校】

相川地区

・CSとPTA共催の秋の学校フェスティバルでは、地域の企業の方々や長年子ども会に従事していらっしゃる方のおかげで盛大なイベントになりました。今後はゲストティーチャーを軸とした取り組みをCSにて展開したいです。【小学校】

・戸田の歴史を学ぶ活動を進めています。子どもたちの通学路になっている「大山街道」や歌川広重の浮世絵にもある「戸田の渡し」などこの地域には、どのような歴史があったのかをゲストティーチャーを招いて話を伺います。

戸田の文化や魅力を知り、昔と今の暮らしの違いに関心を持ってもらいたいです。【小学校】

・4月に中学校で行われる地区別集会や集団下校訓練の際に各自治会の方に立ち会っていただくことで顔見知りになり、自分の地域の安全についての情報共有をするなど、繋がりを持てるように引き続き進めていきたいです。【中学校】

荻野地区

・「ふるさと探訪」として、6年生の総合的な学習の時間の授業の中で、「荻野の歴史を学ぶ会」の人々の協力を得て実施しました。推進員は担任と学ぶ会と公民館の連絡調整をしました。【小学校】

・熟議に入る前に1時間程度、学校運営協議会のメンバーと学校の一般教員と親睦を深めました。先生たちが考えてきた自己紹介ゲームに笑い声がたえず、緊張がほぐれ、熟議のための心地いいウォーミングアップになりました。【小学校】

・子どもたちは緑に囲まれた自然豊かな環境で、のびのびと学校生活を送っています。自然環境教育の場として校門前に広がる学校自然観察林《ぼうけんのもり》を、子どもたちが安全に活動出来る様に地域の皆さまと共に整備しています。【小学校】

・地域（自治会）との関係を密にしたいと考えています。中学生の参加によって美化清掃や防災訓練等の地域（自治会活動）の活性化が図られるのではないのでしょうか。自治会活動に中学生を受入れていただくためにはクリアしなければならない条件がいろいろあることは承知していますが地域の皆様のご理解を得て少しでも進めていきたいと思っています。【中学校】

緑ヶ丘地区

・3年生の授業で、昔あそび体験を行いました。地域の方が子どもたちにめんこ、コマ回し、お手玉やけん玉などを教えました。また、「王子神社について」子どもたちに学ばせたいと依頼があり、講師を紹介しました。【小学校】

